

機械器具 03 医療用消毒器
管理医療機器 小型包装品用高圧蒸気滅菌器 (JMDN コード：38671020)

特定保守管理医療機器 OS-907 Select (セレクト)

【警告】

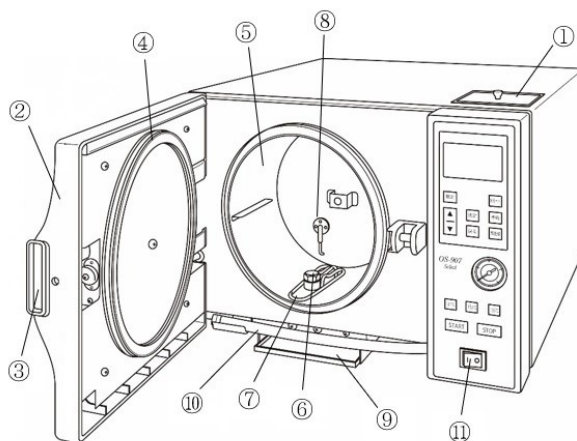
- ・チャンパー、内蓋、滅菌物は高温になるので注意すること。[火傷のおそれ]
- ・圧力が異常上昇した場合は、STOP ボタンを押して停止させること。[爆発のおそれ]
- ・貯水タンクに給水する時は、水を溢れさせないこと。[感電や火災のおそれ]

【禁忌・禁止】

- ・医療用器材以外のものは滅菌しないこと。[故障のおそれ]
- ・チャンパー内に圧力が残っている場合はドアを開けないこと。[怪我のおそれ]
- ・引火性の物を近くに置かないこと。[火災のおそれ]
- ・保守項目以外の分解、修理、改造は行なわないこと。[故障や事故のおそれ]

【形状・構造及び原理等】

1. 本体外観図



- | | |
|-----------|---------|
| ①貯水タンク及び蓋 | ⑦ヒーター |
| ②ドア | ⑧水位センサー |
| ③取っ手 | ⑨水受け皿 |
| ④ドアパッキン | ⑩排水ホース |
| ⑤チャンパー | ⑪電源スイッチ |
| ⑥ストレーナー | |

2. 電氣的定格

AC100V、50/60Hz、1150W

3. 寸法及び重量

470(幅)x525(奥)x342(高)mm 27kg

4. 動作原理

運転が開始されると、貯水タンクの水をチャンパー内に給水する。一定量の水を給水すると、チャンパー内およびチャンパー外周のヒーターにより加熱し、蒸気を発生させる。設定温度および設定時間までチャンパー内の残留空気を排除し、電磁弁を閉じて圧力を上げる。チャンパー内が滅菌設定温度に達すると自動的にタイマーが作動し滅菌を行なう。設定された滅菌時間が経過すると、チャンパー内の蒸気を貯水タンクに還流する。還流が終わるとヒーターで適度に加熱し乾燥工程に入る。設定された乾燥時間が経過すると、運転が完了となりブザーと表示画面で報知する。機器に異常が発生すると、より安全な状態に移る動作をすると共に、エラー表示を表示画面に表示する。

【使用目的又は効果】

高圧を有する蒸気を容器に導入し湿熱を利用し、医療に使用する器具機材を滅菌すること。

【使用方法等】

- ①取扱説明書に従い設置し、貯水タンクに水道水を給水してください。
- ②電源を入れてください。
- ③ドアを開け、被滅菌物を入れてください。
- ④ドアを閉め、設定ボタンを押し、滅菌時間、乾燥時間を設定してください。
- ⑤プログラムを選択し、スタートボタンを押すと自動的にドアがロックされ、運転が開始されます。
- ⑥全ての工程が完了するとブザーが鳴り表示画面でお知らせします。
- ⑦完了後、STOP ボタンを押すと自動的にドアロックが解除されます。
- ⑧ドアを開け、滅菌物を取り出してください。
- ⑨電源を切ってください。

取扱説明書を必ずご参照ください。

添付文書

【使用上の注意】

- ・電源は定格容量(AC100V・15A)以上の専用電源を使用してください。
- ・機器の設置を適切に行なってください。(水平な場所に設置)
- ・貯水タンクには水道水以外は給水しないでください。
- ・滅菌物に付いた薬液、洗剤は十分に水洗いしてください。
- ・運転ごとにインジケーターの変色が適切であることを確認してください。

【保管方法及び有効期間等】

保管温度 : -10～+50℃
保管相対湿度 : 10～90%(非結露)
耐用年数 : 製造出荷後8年[自己認証(自社データ)による]

【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

詳細は取扱説明書(P16. P17. P18)をご参照下さい。

- ・使用水(水道水) : 約1週間に1度交換してください。
- ・ドアパッキン : ゴミ等が付いた時、柔らかい布で拭き取り、傷がないか点検してください。
- ・水位センサー : 約1ヵ月毎又はトラブル時に柔らかい乾いた布等で先端部を清掃してください。
- ・フィルター(ストレーナー) : 約1週間毎又はトラブル時にブラシ等で清掃してください。

業者による保守点検事項

使用者による保守点検と同じ点検をしてください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者・製造業者

名称 : 株式会社 大平製作所

住所 : 広島県福山市北本庄 1-8-14

TEL : 084-924-0650 FAX : 084-925-5288

取扱説明書を必ずご参照ください。